

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤

本草葛根湯エキス顆粒－H

ほんぞうがっこんとう本草葛根湯エキス顆粒－Hは漢方処方「がっこんとう葛根湯」を煎じて服用する不便をなくし、簡便に服用出来るようにエキス顆粒（分包）とした製品です。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

- (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)
次の人は服用しないこと
生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
- (1)医師の治療を受けている人。
 - (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3)体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - (4)胃腸の弱い人。
 - (5)発汗傾向の著しい人。
 - (6)高齢者。
 - (7)今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (8)次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
 - (9)次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
- (1)服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。
肝 機 能 障 害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。

- * (2) 1ヵ月位（感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくなる場合
3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談すること

効能・効果

* 体力中等度以上のものの次の諸症：

感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

用法・用量

次の量を 1 日 2 回朝夕の食前又は食間に服用すること。

年齢	1回量	1日服用回数
大人（15歳以上）	1包	2回
7歳以上15歳未満	2／3包	
4歳以上7歳未満	1／2包	
2歳以上4歳未満	1／3包	
2歳未満	1／4包	

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2) 1 歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。

成分・分量

2 包〔大人 1 日服用量〕中、次の成分を含有する。

成分	2 包(5.0g)中
葛根湯エキス（2／3量） 〔 カ ッ コ ン……………5.33g シャクヤク……………2.00g 〕 マ オ ウ……………2.67g カンゾウ……………1.33g タ イ ソ ウ……………2.67g ショウキョウ……………0.67g ケ イ ヒ……………2.00g より抽出。〕	2.87g

添加物として、乳糖、セルロース、メタケイ酸アルミン酸Mg、ステアリン酸Mgを含有する。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- (4) 使用期限をすぎたものは服用しないこと。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

本草製薬株式会社 お客様相談室

〒468-0046 名古屋市天白区古川町125番地

電 話：052-892-1287（代表）

受付時間：9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

【副作用被害救済制度のお問い合わせ先】

（独）医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電 話 0120-149-931（フリーダイヤル）

発売元



天野商事株式会社

名古屋市中区丸の内三丁目13番12号

製造
販売元



本草製薬株式会社

名古屋市天白区古川町125番地